

第 1 回那覇空港構想・施設計画検討協議会 議事概要

1. 開催日時
平成 20 年 8 月 7 日（木） 16:00～17:00
2. 開催場所
ロワジールホテル那覇
3. 出席者
 - (1) 構成員

内閣府沖縄総合事務局長	福井武弘
国土交通省大阪航空局長	片平和夫
沖縄県副知事	仲里全輝
 - (2) 関係者

内閣府沖縄総合事務局開発建設部長	吉永清人
内閣府沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所長	津田修一
国土交通省大阪航空局空港部長	傍士清志
国土交通省大阪航空局那覇空港事務所長	菅野顕
沖縄県企画部長	上原良幸
4. 主な議題
 - (1) これまでの経緯について
 - (2) 各種委員会等設置要綱（案）について
 - (3) 那覇空港構想段階に係る検討の進め方（案）について
 - (4) 那覇空港構想段階に関する P I 実施計画（案）について
5. 議事概要
 - (1) 那覇空港の滑走路増設に関し、これまでの調査段階の取組み及び結果が事務局より報告された。
 - (2) 那覇空港の滑走路増設に関して設置される各種委員会等設置要綱（案）、構想段階に係る検討の進め方（案）、構想段階に関する P I 実施計画（案）について、各々、事務局の説明後に質疑応答がなされ、内容について了解がなされた。
 - (3) 次回協議会の開催に関し、P I（パブリック・インボルブメント）の実施前に開催することが確認された。
 - (4) 今後の検討内容に対する主な意見は、以下のとおりであり、これらの意見については、事務局から今後開催される各種委員会に報告することとなった。
 - (イ) 那覇空港が沖縄県の将来を左右する重要な基盤であることに鑑み、需要予測に対応するだけでなく沖縄振興発展の視点、長期的な視点も考慮すべき。
 - (ロ) 瀬長島の文化的価値等も十分に考慮すべき。
 - (ハ) エアラインにとって使用しやすい空港であるとの視点も考慮すべき。
 - (ニ) 空港能力の検討においては、現状の把握を含め情報提供を行いながら進めることが重要。
 - (ホ) 緊急性が高いプロジェクトであるため、早期に結論が出されるように進めて欲しい。